

年4回（4月、7月、10月、1月の各10日）発行

# ひゅーまん ねつとわーく



2021年4月発行／第85号

社会福祉法人 北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



世界自閉症啓発デー展示作業 ジョブジョイントおおさか たかつきランチご利用者

# 令和3年度 社会福祉法人北摂杉の子会 年度方針策定にあたって



社会福祉法人北摂杉の子会

理事長 松 上 利 男

## 1. 社会福祉法人を取り巻く経済・社会的環境

2020年は新型コロナウイルスの影響を受け、1～3月期の実質GDP（国内総生産）成長率が年率マイナス2.1%、4～6月期はマイナス29.2%と大きく落ち込みました。

2021年の景気見通しについても、新型コロナウイルス感染状況、ワクチン接種普及状況に大きく左右されるという予測です。

エコノミスト11人による2021年の日本経済予測（週刊ダイヤモンド）による21年の経済成長率の平均は2%台後半、22年は1%台後半となると予測しています。

景気動向に影響を与える「プラス要因」として、「ワクチンの早期普及・コロナ感染の早期収束」、「経済対策を背景とする公共投資の加速」、「デジタル化の進展」、「訪日外国人旅行客の回復」などが挙げられています。また「マイナス要因」として、新型コロナ感染に関連した「インバウンド回復に時間を要すること」、「ワクチンの有効性への疑念の台頭」、「コロナ感染の長期化」などが挙げられています。コロナ感染以外の「マイナス要因」としては、「雇用・所得環境の悪化」、「失業率の上昇」、「慎重な消費行動の継続」、「米中対立の継続・激化」などが上がっています。いずれにしてもGDPの回復がコロナ禍前の水準に回復するのは、22年後半から24年になると推測されています。

コロナ禍は、私ども法人経営にも大きな影響を与えました。コロナ禍の影響で、20年度の収支予測

で約870万円の収入の落ち込を見込んでいます。

特に日中一時事業・短期入所事業、訪問看護事業への影響が大きく、収入が落ち込みました。

また、就労継続支援B型事業における受注作業、グループ就労、カフェ・チョコレートの販売等の仕事や商品販売の落ち込みで、就労会計収入が大きく落ち込みました。

コロナ禍は、2020年の雇用情勢にも影響を与えています。総務省が発表した2020年平均完全失業率は前年より0.4ポイント高い2.8%で、リーマン・ショック後の09年以来の悪化となっています。就業者数は48万人減の6676万人で、8年ぶりの減となりました。

非正規雇用者数についても14年以降で初めての減少となりました。こうした雇用情勢は21年も引き続き厳しい状況を余儀なくされる公算が大きいと推測されています。

このような雇用状況の中、経済社会構造・雇用構造の変化に対して、新しい分野に労働力を移動させるような政策の必要性から、人手が過剰になった産業から人手不足にある産業に、出向や副業などといった様々な形態で人材をレンタルすることで雇用維持を図る「シェアリング型一時就労」が提案されています。

介護・障害福祉分野においても人材確保の厳しさが続いています。私ども法人においても特に非正規職員確保が厳しい状況が続いています。

令和3年は、3年毎の障害福祉サービス等報酬

改定の年度に当たり以下の主な改定がなされました。

令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の改定率は+0.56%であり、「障害者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援」「相談支援の質の向上」「効果的な就労支援」「医療的ケア児への支援などの障害児支援の推進」「感染症等への対応力強化」などの課題への対応に重点が置かれました。

令和3年度の報酬改定で、以下の私ども法人事業への主な影響があります。

大変重い知的障害を伴う自閉スペクトラム症・行動的な課題のある人たちを中心として支援するグループホームについては、今回の見直しで増収が見込まれますが、人件費支出の増加で、結果として大きなプラス収益にはなりません。

また、相談支援事業については多少の増収が見込まれ、収支改善が出来たとしても、依然として収支予測はマイナスです。

新型コロナウイルス感染終息時期が見通せない中、引き続き日中一時支援・短期入所事業、訪問看護事業等については、厳しい運営が続くと考えています。

## 2. 令和3年度方針策定における基本的視点

### (1) 新型コロナウイルス感染防止対策の強化

コロナ禍の中、新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。大阪府下においても障害者福祉事業所でのクラスターが発生するなど感染リスクが高まっています。私ども法人においても職員の新型コロナウイルス感染の事案が発生しましたが、感染者も含めて基本的な感染対策を職員が講じていたことにより、利用者、職員への感染を防ぐことが出来ました。

このような事案や他の事業所におけるクラスター発生原因の解明とその対策などからの多くの学びを私ども法人の新型コロナウイルス感染防止対策に活かし、取り組みを強化しなければならないと思っています。

ます。

また、令和元年度から導入したWEBを活用した法人内各種会議や研修を引き続き実施するなど、感染防止に取り組みたいと思います。

知的障害・自閉スペクトラム症のある利用者は、自身を取り巻く環境の意味の理解が苦手なことから、環境の変化の理解や見通しを持つこと、コミュニケーションの困難性という障害特性があります。ご利用者の方々は、このような困難性を抱えながら、コロナ禍による環境の大きな変化の中で、多くのストレスを抱えながら暮らしておられます。私ども支援者は、利用者寄り添い、少しでも安心して暮らすことのできるための様々な工夫や改善策を考え、支援に活かしつつ、より良い支援の提供に注力いたします。

同時に新型コロナウイルス感染の終息が見通せない中、職員も利用者同様にストレスを抱えながら仕事に従事しています。職員の精神面に対するサポート策を検討して、講じて参ります。

### (2) 人材確保と人材(財)育成、労働環境改善の取り組み

#### ①人材確保について

コロナ禍の中、令和2年度の採用活動については、WEBを中心としての採用試験となりました。令和3年度についても感染防止対策を講じて、説明会、採用試験、内定者研修など工夫を凝らして、より効果的な採用活動を進めていかなければならないと思っています。

非常勤職員の採用については、困難な状況が続いています。特に障害者支援施設、グループホームなど生活支援に携わる非常勤職員の採用は厳しさが増えています。障害者入所施設、グループホームについては収支状況を勘案しつつ、常勤職員比率を高めるなどの対策の検討を行います。

#### ②人材(財)育成について

新採職員については、新しい生活環境での暮らしに適応することに多くのパワーが必要とされる上に、

コロナ禍の状況下で更に多くのストレスを抱えることとなります。多くの不安やストレスを抱える新採職員を支える仕組みとして、新採職員に対するメンター制度の活用を行います。事業所を越えた新採職員の同期会についても実施について検討したいと思います。

法人としてのキャリアパスの作成については、公募制を中心とした職員によるキャリアパス策定プロジェクトが発足しましたが、令和3年度からプロジェクトを中心に本格的な活動を開始します。職員が生き生きと輝きながら成長できる法人独自のキャリアパスの策定を目指します。

研修については、人材育成担当理事と担当課長を中心に、コロナ禍の中、効果的な研修の実施を行います。

### (3) 利用者支援、業務・運営、法人内コミュニケーションの更なる質の向上

#### ①利用者支援の更なる質の向上

利用者支援の向上については、特に以下の支援に注力します。

- **高齢化・重度化対策の推進**：障害者支援施設「萩の杜」の高齢化・重度化する利用者支援の在り方を検討する「高齢・重度化プロジェクト」を令和2年度に組織しましたが、引き続き「高齢・重度化」に対する支援の在り方についての検討を進めます。
- **青年期の自閉スペクトラム症のある人々に対する支援の在り方、支援プログラムの検討**：自閉スペクトラム症のある中学・高校生の療育支援については、放課後デイサービスを活用してサービス提供を行ってきましたが、令和3年度からは支援拠点を淀川区から高槻市に移し、私的契約に基づくサービス提供の準備を進め、支援サービス・運営の在り方の検討を進めます。
- **権利擁護・虐待防止の推進**：権利擁護・虐待防止については、引き続き「権利擁護・虐待防止

委員会」を中心に権利擁護・虐待防止年間計画に基づいて、進捗管理を行い、着実に実施します。第4次5か年事業計画のビジョンに掲げた「権利擁護の砦となる」の実現に注力します。

- **日中活動支援について、法人としてのミッション・ビジョン・支援プログラムの検討・開発**：第5次5か年中期計画の策定に先駆けて、法人としての日中活動支援のミッション・ビジョン・支援プログラムの検討を生活介護事業・就労継続支援B型事業の職員を中心に検討を行います。
- **就労移行支援、企業就労者に対する定着・生活支援についての検討**：コロナ禍の中、就労移行支援、就労者の定着支援に大きな影響が出ています。「ジョブジョイントおおさか」「ジョブジョイントおおさか・たかつきランチ」（就労移行支援事業・自立訓練事業）から企業就労した方が140名を超える中、この課題改善に向けて注力しなければならないと思います。また、生活面（一人暮らしなど）の支援についての検討も必要です。
- **意思決定支援**：引き続きPECSを中心とした「表出コミュニケーション支援」に注力します。また意思決定力を形成するための自立生活支援プログラムについて、検討を行います。
- ②**業務・運営、法人内コミュニケーションの質の向上**
  - **ICT（情報コミュニケーション技術）活用の推進**：運営・業務の効率化と質の向上・推進に向けた「ICTプロジェクト」を令和2年度に発足しました。令和3年度も引き続きICT推進に向けた検討を進めます。
  - **法人内コミュニケーションの活性化**：令和2年度に理事長と職員が語り合う「タウンホールミーティング」を全事業所で実施しました。令和3年度も内容の検討をしつつ、「タウンホールミーティング」の実施を行います。また、事業所の枠を超えた職員間コミュニケーションの推進に取り組みます。

#### (4) ニーズ、障害福祉制度・事業等の環境の変化に対応した支援サービス・事業の見直しと収支改善

令和元年度に引き続き令和2年度も新型コロナウイルス感染の影響もあり当期資金収支については、大きな改善には至っていません。収支改善に向けて、引き続き以下の対策を講じます。

##### ①「サポートセンターPASSO」、大阪市委託事業「az」「an」について

前述しましたように「サポートセンターPASSO」については、運営の効率化を目指して、令和2年度から「児童デイサービスセンターan」と統合し、放課後デイサービスの制度を活用して、中高生を中心とした支援サービスの提供を行いました。しかし、収支改善と利用者ニーズベースの支援の在り方を再検討し、①福祉制度を活用したサービス提供から私的契約によるサービス提供に変更する、②利用ニーズが多い高槻市に事業拠点を移し、教育・児童発達支援事業所・相談支援事業所等、機関連携を更に積み上げる、③中高生支援の在り方について、法人内関係事業所と協働でその在り方を検討する方向で進めることにしています。

また、大阪市の委託事業である「こども発達支援センターaz」「児童デイサービスセンターan」については、2021年度で事業委託契約が終了することから、事業委託契約更新について検討を行います。

##### ②短期入所・日中一時支援事業について

令和2年度、新型コロナウイルス感染の影響もあり、短期入所・日中一時支援事業については、大きな

赤字となりました。また高槻市内で積極的に短期入所・日中一時事業の運営を進めている法人事業所は、赤字運営に陥っている実態も把握しています。法人内短期入所・日中一時事業の在り方の検討を行い、短期入所・日中一時事業の在り方に基づいた運営の実施を進めたいと思います。高槻市内他法人事業所との連携による高槻市との運営改善に向けた協議を行います。

##### ③LaLa-chocolat(就労継続支援B型事業)の収支改善と売り上げアップ：「LaLa-chocolat」は開設5周年を迎えましたが、引き続き事業収支の改善と売り上げアップに取り組みます。

#### (5) 第5次5か年中期計画の策定

令和3年度は、第4次5か年中期計画の最終年度であり、第5次5か年中期計画を策定する年度です。第1次中期計画から第4次中期計画まで20年の歳月が流れましたが、第5次5か年中期計画の策定は、法人の20年を振り返り、これからの法人の在り方を方向付ける大きな節目になると思っています。公器としての私ども法人の持続的発展を見据えて、衆知を集めて策定したいと思っています。

#### (6) 法人の社会的責任・法令順守

法令を順守した法人運営を行うとともに、社会貢献活動として、引き続き大阪府の「重度知的障がい者地域生活支援体制整備モデル事業」での他法人事業所に対するコンサルテーションの役割を担います。また、令和2年度の年度方針に掲げた「地域貢献活動の推進」を行います。

# 令和3年度 社会福祉法人 北摂杉の子会 年度方針

## 1. リスク管理体制の強化を図る

- (1) 新型コロナウイルス感染防止の組織的な取り組みを徹底する
- (2) 利用者の安全・安心な暮らしの提供を推進するための事故・リスク管理の組織的取り組みを強化する

## 2. 人材確保と人材(財)育成、労働環境改善の取り組みの推進

- (1) コロナ禍の中、感染防止対策を講じて、より効果的な採用活動を進める
- (2) 非常勤職員の採用について注力するとともに、障害者支援施設、グループホームについては収支状況を勘案しつつ、常勤職員比率を高めるなどの対策の検討を行う
- (3) 新採職員に対するメンター制度の活用を行う
- (4) 職員が生き生きと輝きながら成長できる法人独自のキャリアパスの策定を目指す

## 3. 利用者支援、業務・運営、法人内コミュニケーションの更なる質の向上

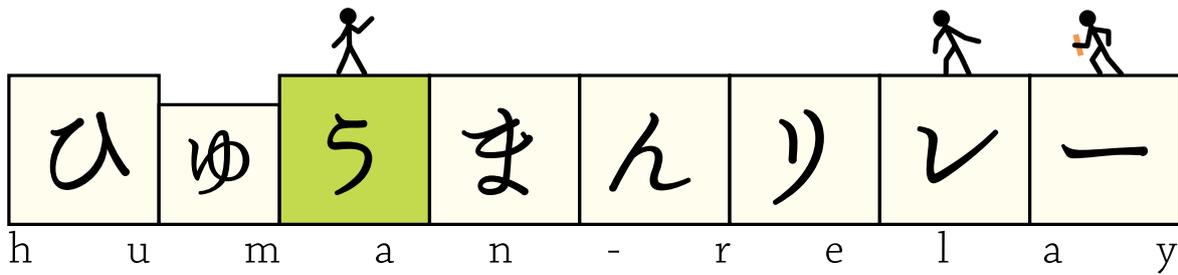
- (1) 利用者支援の更なる質の向上
  - ① 高齢化・重度化対策の推進を行う
  - ② 青年期の自閉スペクトラム症のある人たちに対する支援プログラムの検討を行う
  - ③ 権利擁護・虐待防止の推進を行う
  - ④ 日中活動支援について、法人としてのミッション・ビジョン・支援プログラムの検討・開発を行う
  - ⑤ 就労移行支援、企業就労者に対する定着・生活支援についての検討を行う
  - ⑥ 意思決定支援：PECSを中心とした「表出コミュニケーション支援」及び意思決定力を形成するための自立生活支援プログラムの検討を行う
- (2) 業務・運営、法人内コミュニケーションの質の向上
  - ① ICT活用の推進を行う
  - ② 法人内コミュニケーション（タウンホールミーティングなど）の活性化を行う

## 4. ニーズ、障害福祉制度・事業等の環境の変化に対応した支援サービス・事業の見直しと収支の改善

- (1) 中高生支援の在り方についての再検討を行う
- (2) 「az」「an」の大阪市との事業委託契約更新についての検討を行う
- (3) 短期入所・日中一時支援事業について、運営の在り方を検討する
- (4) LaLa-chocolatの収支改善と売り上げアップに引き続き取り組む

## 5. 第5次5か年中期計画の策定

## 6. 法人の社会的責任・法令順守



## 生きる誇りへの、挑戦 南高愛隣会

社会福祉法人南高愛隣会 理事長 たしま みつひろ 田島 光浩さんより

社会福祉法人南高愛隣会は、1977年10月に設立し、主に知的障害をお持ちの方へ支援を行っております。現在では、長崎県内（長崎市・佐世保市・諫早市・雲仙市・島原市）に48事業所、65事業を展開しています。中には更生保護施設などもあり、日本で唯一の社会福祉法人が運営する更生保護施設となっています。種々の相談事業など含めて利用人数は約1,500名以上にのぼります。

法人設立当初は、入所施設を開設し支援を行っていましたが、当時の福祉制度は現代とは程遠く、措置制度の時代で、障害をお持ちの方の意向が尊重されにくい時代でした。

当時の職員が、利用者の方に話を聞くと、「地域の中で生活したい」「お弁当を持って働きに行きたい」「好きな人と一緒に暮らしたい」など、我々が当たり前のようにいなく、「思い」や「願い」が「障害がある」というだけで「仕方がない」とあきらめられている現実がありました。障害をお持ちの方にとっての一番の障害は、挑戦する機会がないということだと気づかせていただきました。それ以後は、南高愛隣会では、「地元に戻りたい」「働きたい」「結婚したい」など、障害をお持ちの方の「～したい」という願いをかなえるために、制度や常識にとらわれず、利用者さんと職員が共に

チャレンジを続けています。

具体的な事例として4つだけご紹介させていただきます。

### ●結婚推進室「ぶ～け」

2003年、障害をお持ちの方の「愛する人との暮らし」を実現するために南高愛隣会独自の事業がスタートしました。

登録者同士の出会いのチャンスを創り、交際が始まった後も、交際のフォローアップや、愛する人との暮らしづくりを応援しています。結婚、子育て等の家族生活に至っても豊かな暮らしが続くようサポートします。現在（2021年）では、20組のカップルがパートナー・結婚生活、3組の子育て生活世帯が誕生しました。恋や結婚をするためには、自分磨きも大切であると考え、「スキルアップ」という企画を通して、マナー教室やメイクアップ教室などを開催し、皆さんのライフステージやニーズに合わせた活動も主になっています。

### ●瑞宝太鼓

2007年に知的障害のある方のプロの和太鼓集団「瑞宝太鼓」を結成しました。元々は一般企業などに就職された方々の余暇サークルとして活動していましたが、ある一人のメンバーさんの「太

鼓を通じて仕事をしたい」という声から、プロ化への道がつけられました。現在では全国各地で太鼓の公演活動を行い、年間約100回の公演活動、500回を超える講習活動や社会貢献活動を行うエンターテイナー集団です。国内外において高い評価を得ており、2019年日仏友好160年を記念して開催された「ジャポニズム2018：響きあう魂」では日本文化芸術の発信としてパリにて世界を舞台に公演を行いました。そのほかにも、これまで7か国で海外公演を行っています。

### ●コロニーエンタープライズ

1988年に知的障害の「働く場」として福祉工場（そうめん工場）を設立。のちの福祉制度のベースとなりました。今では膨大な手間がかかるために後継者が少なくなってきた昔ながらの手延べ製法を守りながら、1日1t（約20,000食）の麺類を製造しています。また、島原名産手延べそうめんのブランドを継承し、長崎県の食の伝統を「福祉」が支えるという物語も紡ぎだしています。今では、地元消費はもちろん、関東の高級スーパーやミシュランの星獲得店などにも取引いただいています。

### ●長崎県地域生活定着支援センター

罪を犯し刑務所に入っている4分の1が何らかの障害もつ疑いがあるといわれています。

刑務所を出所するとき、“再犯することなく社会で頑張りたい”という気持ちを持って社会に出てきても、社会で必要な福祉の支援を受けることができず、生きていくために罪を犯して、また、刑務所に戻ってしまっていることが我々の研究を通して分かってきました。社会に居場所のない人たちにとっては、社会よりも刑務所の方が安心できる場所になっており、彼（彼女）らが再び罪を犯すことなく、社会の中で生きていける一助として、2009年に全国に先駆けてモデル事業を開設。その後、国の制度化に結び付き、2012年3月に全都道府県で地域生活定着支援センター設置が

完了しました。現在は当法人のセンターでは、さらに活動を拡げ起訴前の段階から積極的に支援にかかわる活動を開始しています。

このように、私たち南高愛隣会では、障害をお持ちの方の選択肢が今よりさらに広がり、社会と繋がりあうことで、一人ひとりの人生にドキドキを与え、地域に元気を届け、幸せをさまたげる障害を打ち壊し、まったく新しいボーダーレスな社会をつくる事業を行っています。それは、今はまだない「道」を切り開き、新しい道をつくるような仕事です。一人ひとりが歩んできた道が重なり、繋がることで、それに関わる皆様が笑顔になり、もっともっと大きな道をつくっていけるとてもやりがいのある仕事です。様々な壁を目の前にした時に、一緒に乗り越えることにワクワクし、「まず、やってみよう!」とチャレンジできる集団であり続けたいと思っています。新しい「道」を一緒につくっていきましょう。ありがとうございました。



地域における包括的支援体制の構築をめざして

## ～地域連携を考えて～



### 「食」への思い

株式会社<sup>レオック</sup>LEOC 関西北陸 HC 営業部  
次長 <sup>とく</sup>徳 <sup>なが</sup>永 <sup>しゅん</sup>峻 さんより

#### ● 弊社紹介

株式会社LEOCは、北は北海道から南は沖縄まで全国2,500ヵ所以上の病院・老人ホーム・保育園・社員食堂・アスリート寮等を運営する給食委託会社になります。弊社は2018年にONODERAグループとしてホールディングス化させていただきました。グループでは、柱として給食事業のLEOC、ベトナム・ミャンマー・フィリピン・カンボジアの現地に日本語学校を構えて、海外人財に対しての日本語教育を行い、国内の福祉施設に紹介させていただく「ONODERA USER RUN (オノデラユーザーラン)」、三浦知良選手や中村俊介選手が所属しているサッカーJ1リーグの横浜FCの運営。東京銀座で鉄板焼き、お寿司、天ぷらをはじめとした外食事業を、世界の主要都市に展開している「銀座おのでら」など、幅広く事業展開させていただいております。

#### ● 社会福祉法人北摂杉の子会様との出会い

北摂杉の子会様と初めてお会いさせていただいたのは2019年でした。当時の弊社営業マンが異動になり、後任のご挨拶として「萩の杜」にて栄養士様にご挨拶させていただいたことがきっかけでした。当時、食事面でお悩みがあり栄養士様からも「食事を良くしたい」とのご相談がありました。栄養士様にお時間をいただきながら、「どのような食事提供にするか」、「どんなご提案が良いか」、「食事を通じて何が喜ばれるか」など、数えきれないくらいお話をさせていただきました。1年近くお話をいただき、ご提案の場としてご家族様に向けた試食会を萩の杜様にて開催させていただきました。試食後はアンケートを取っていただきました。北摂杉の子会様で協議の結果、念願としていた給食運営を2020年4月1日よりスタートさせていただきました。

#### ● 「食」を通じて「お客様に喜びと感動を」

萩の杜様では、弊社本部栄養士がオーダーメイドの献立を作成。現場責任者やサプラーさんが、前日納品される新鮮な食材で仕込みを行い、毎日朝・昼・夕の3食を手作りで提供させていただいております。弊社経営理念として、「お客様の喜びと感動と」「従業員に成長と幸福を」「社会に貢献を」を掲げております。ただ食事を作るのでは無く、魚やお肉の臭みを取る下処理方法や、食材毎に調理時間や温度を変える調理方法、水を使わず野菜本来の味を引き出す「無水調理」などを行い、「安心安全で美味しい食事」を日々提供しております。また見た目にもこだわり、食事が楽しみになるよう盛り付けを意識しております。また弊社では従業員をパートさんと呼ばずサプラーさんと呼んでおります。「サプラー」とは弊社の造語で「満足を生み出す人」の意味が込められており、LEOCでは約20,000名以上の方が日々業務を行っております。私は、現場の社員さんやサプラーさん達のお陰で、毎日仕事をさせていただいていると思っております。本当に有難う御座います。2020年の夏に地域連携として「萩の杜様」でBBQイベントに参加させていただきました。食事を通じて、施設スタッフ様と「一緒に」取り組めたことは貴重な経験でもあり、大切な思い出です。

#### ● 今後の取り組み

現在はコロナウイルスの影響で、地域イベントなどの開催が難しい状況であります。

しかし、そんな時こそ何ができるのかを「一緒に」取り組ませていただき、新しいことにチャレンジしていきます。LEOCと北摂杉の子会様との垣根を無くし、「喜びと感動」を与えられる取り組みを「一緒に」考えていきます。それが私の営業のやり方であり、地域に愛され・皆様に愛される営業マンを目指し、日々取り組み続けていきます。



## ご家族や支援者を孤立させないために

相談支援センターこのわ

管理者・相談支援専門員 須 田 弓 子 さんより

平成23年に設立された、居宅介護事業所このわで、これまでヘルパーとして従事しておりました。ご利用者様の笑顔が見たくて、『全力で一緒に楽しむ』をモットーに、様々な楽しみを皆様と共有して参りました。また家族の一員のような感覚で成長を見ていけることはとてもありがたく、楽しみの1つでもありました。

### ●計画相談を始めた経緯

ヘルパーとして従事していた中、体を壊したことがきっかけとなり相談支援専門員へ転向させていただくことになりました。

当時、高槻市で計画相談事業所が不足していたこともあり、高槻市の取り組みであった開設・運営補助金の制度を活用し、令和元年5月に相談支援事業所を開設することが出来ました。手探り状態の中で始めた相談支援事業所ですが、あんだんてさんを始め、他の事業所である先輩相談支援員さんの方々に様々な知識や情報を惜しみなく共有していただき、助けていただいています。

そんな中、新型コロナウイルスの蔓延により、面談が不可能となったご入院中のご利用者様とのSkypeでの打ち合わせをきっかけに、コロナ禍での面談方法や担当者会議において、新しいスタイルの導入が必要であると強く感じました。

相談支援連携会議でのZoomの活用や、Chatworkといった連携ツールの活用を、あんだんてさんに提案していただいたことをヒントに、ご利用者様や関係機関との連携方法の見直しを始めました。

### ●コロナ禍での支援の工夫

現在、ジョブサイトひむろさんに通所されている方のケースに関わらせていただいているのですが、ご利用者様とご家族は、環境が変わったことに加え、コロナの影響により普段できていた活動ができなくなり、大きな不安を感じておられました。コロナ禍において

ご利用者様とご家族に対してどのようなサポートができるのか、関係機関との連携、スムーズに情報を全体で共有する方法など、ご利用者様や関係者の皆様と共に試行錯誤しております。

相談支援専門員としてたくさんの方々と関わらせていただく中で『ご家族や支援者を孤立させない』という目標を掲げ、チームでの連携に取り組んでいます。ご家族だけに負担を抱え込ませたくない。それと同時に支援者側も悩み、孤立して抱え込まないようにしてもらいたい。そのような思いから、ヘルパー時代の経験も活かし、全体で連携していく方法はないかと考え始めました。

そして、全体で連携していくためにChatworkを活用し、情報を一斉に伝達できる環境を整えました。チームで活用し、ご利用者様のご様子や、ご家族の赤裸々な思いを発信していただいています。この取り組みは始めたばかりですが、継続していくことでやり取りが記録となり、記録をさかのぼることで、より良いサポートを提案できるツールとなればと考えています。

また、環境に配慮することにより、対面での担当者会議も開催できるようになってきましたが、Zoomを活用することで、同じ場所に集まらずとも顔を見ながらお話ができる、という新しい連携の形を確立していくことができました。

### ●まとめ

新型コロナウイルスの影響で、急激に環境が変わり、対面での会議や、顔を合わせた業務が難しくなりました。しかし、ZoomやChatworkなどのICTを組み合わせることで、よりご利用者様やご家族に寄り添ったサポートの提案や、リアルタイムでの状況を把握し、スムーズに全体で問題の共有、連携を行うことができるようになったのではないかと思います。まだまだ工夫できる面や課題も残りますが、より良いサービスを提供していけるように、日々努力していきます。

# “過ごす”を考える。安心から楽しみの提供へ ～余暇アセスメントシートによる余暇支援の実践～



ショートステイセンターぶれす  
支援員・介護福祉士 村田 拓也

## ■ 経緯

ショートステイセンターぶれす（以下ぶれす）では、多くのご利用者の課題となっていた、見通し（いつ帰る、いつまで過ごす、何泊するなど）に対して、写真や絵カードのスケジュールなどを使いながら支援を行ない、ご利用者への安心の提供に注力してきました。

ぶれすでは、様々な状況・状態の方が日替わりでご利用されるので、数年単位という長い期間で支援を続けていくことで、写真や絵カードを使ったスケジュールの理解が浸透していき、現在では見通しに不安を感じる方はほとんどいなくなっています。

## ■ 余暇活動の少なさ

不安や不調であった方も、落ち着いて過ごすことが出来るようになりましたが、ご利用者がより良く安心して過ごすためには、単に時間を過ごしている、つまり落ち着いている、イコール質の良い生活ではないということが浮き彫りになってきました。

特に、新規のご利用者に対する余暇の提供が大きな課題でした。

## ■ 課題の整理・問題の具体的背景

ショートステイのご利用は本人の希望ではない場合がほとんどです。従って、ご利用開始時は不安を懸念し、支援目標が“見通しを持って落ち着いて過ごすこと”になりがちです。

それに加え、一時的な預かりの場合、短時間のご利用というショートステイ独特のサービスにより、明確な不調以外の課題点が問題として捉えにくくなります。ぶれすでも多くは余暇支援のアプローチが後回しになり、理解と安心を提供することでストップしてしまっている状態でした。

## ■ 取り組み

この状況を改善し、さらに質の高い生活の場を提供することを目的に、余暇アセスメントシートを作成し取り組みを行っていききました。

## ■ 新規ご利用者1さん

週に1回利用されています。利用開始当初から、写真とイラストを使ったスケジュールなどを提供し、落ち着いた生活を送れるようになっていました。しかし、昼食後の空き時間になると、ソファで長時間眠ってしまうことが徐々に増えパターン化に。これを落ち着いている状態と捉えるのではなく、空いた時間をどう過ごすのかという余暇や活動の少なさの視点で捉え、余暇の提供への支援を行っていききました。

## ■ 取り組み

1ヶ月（計3回）、昼食後に余暇アセスメントシートを使いながら、出来る活動や興味のある活動を見つける取り組みを行いました。室内余暇を中心に、ぶれすでできる余暇を提供し評価をとり、スキルや特性などを記録に残し、支援の見直しを実施しました。

余暇アセスメントシート（室内）

評価項目	余暇スキルの評価				NO	氏名	1さん		担当	その他
	評	定	評	定					村田拓也	✓
1	DVD				15分間	操作が難しい	カードが効果			お気に入りものやつづければ見える
2	CD	✓			10分間					（クリア）
3	DVD	✓			30分	操作を自分でやらない、やり直しが多い	DVDの音声			ブックの読みかたや見かたはメモを取って覚えてみる
4	イラスト	✓			15分間	操作が難しい	音声の聞きかた			自然的にすすんでいく、練習を繰り返す
5	読書	✓			30分					電車の本、雑誌ヒーロー物を読んで見ている
6	絵を書く									
7	スリキー	✓			30分					ご利用者の費用を貸して、支援者に買ってもらった。
8	おひがみ	✓								
9	パソコンの操作	✓								
10	ブロック	✓								
11	お絵かき先生	✓								

Pでできている  Eでできている  Fでできている  評価は不明  Fでできない

本人の希望	見直しポイント	見直し結果	見直し方法
DVD、CDの視聴が目的で、操作が難しい場合は、音声の聞きかたや見かたをメモを取って覚えてみる。	DVD、CDの視聴が目的で、操作が難しい場合は、音声の聞きかたや見かたをメモを取って覚えてみる。	DVD、CDの視聴が目的で、操作が難しい場合は、音声の聞きかたや見かたをメモを取って覚えてみる。	DVD、CDの視聴が目的で、操作が難しい場合は、音声の聞きかたや見かたをメモを取って覚えてみる。

1さん 余暇アセスメントシート資料

## ■ 新規利用者Sさん

月に1回、1泊2日の宿泊利用をされています。

利用開始当初から、予定の確認（次の日は作業所に行くのか、家に帰るのか）を繰り返し、混乱している様子があったため、写真を使ったスケジュールの提示で理解への支援を行っていました。これにより、見通しが持てないことによる不安は減少し、落ち着いて過ごせるようになっていきました。しかし、その他は、余暇や過ごし活動が全くない状態で、ホール内を歩いてまわり、本人の特性である、同じものが常に同じ場所にあると安心するという同一性の保持やこだわり（左右対称に強くこだわる）から、他のご利用者の服の袖の乱れや、提示物の位置を気にしたり、特定の言葉のやり取り（同じ言葉のやり取り）を繰り返したりしていました。これらが原因で不調になることもある状態でした。

## ■ 取り組み

利用頻度が少なく理解や見通しにも課題があったため、初めに“自発的な余暇活動”を目標とし、支援を明確にしました。写真を使ったスケジュールなど理解コミュニケーション支援と同時進行で余暇アセスメントシートを使い、余暇を見つける取り組みを行っていききました。

評価項目	余暇スキルの特徴			NO	結果	コメント	付録	備考
評価項目	P	E	F	達成した時間	課題となる部分	効果的な支援	記録カード	その他
1 買い物（自販機）				30分（休憩含む）	商品が種類が多い	商品が種類が多い	記録カード	記録カードの書き方がわからない
2 買い物（自販機）	✓			1時間	商品が種類が多い	商品が種類が多い	記録カード	記録カードの書き方がわからない
3 買い物（店内）				30分（休憩含む）	商品が種類が多い	商品が種類が多い	記録カード	記録カードの書き方がわからない
4 散歩	✓			1時間	服装が寒い	服装が寒い	記録カード	記録カードの書き方がわからない
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
本人の余暇の関心	支援が必要な点	支援が必要な理由	支援の方法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>一人作業が得意</li> <li>おやつ、ゲームへの興味が高い</li> <li>簡単な作業の繰り返しが好き</li> <li>散歩で足になる物が少なく、エコノミーと笑って歩いてた（笑）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ADLは自立している</li> <li>自機種の操作、簡単な動作を行うスキルはある</li> <li>楽しんで歩く、足が出る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>視覚情報の理解</li> <li>同一性の保持が難しい、特に左右対称が難しい</li> <li>買い物中に言葉に聞こえる物がある、そこに動作が集中してしまっている</li> <li>トイレの音響的な音の聞き分けが難しい、やり直しが繰り返される事が多い</li> <li>自分で完成出来る支援が必要</li> <li>散歩時、自機種の操作で入場券は全て物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録カードは散歩余暇を取り入れる</li> <li>散歩中は足になる物からスタートする、散歩が定着したら、言葉の理解を強化していく</li> <li>散歩中に、ゲームをしながら、自機種の操作の購入、などの楽しみを取りながら、楽しみを体験させる</li> <li>散歩が定着したら、自機種の操作を強化していく</li> </ul>					

Sさん 余暇アセスメントシート資料

## ■ 成果Iさん

余暇アセスメントの結果、DVD視聴が1番興味を持って過ごせること、絵カードや写真の理解が得意であることなどがわかった一方で、提供や促しに対する不安感があることもわかりました。これらに配慮し余暇支援を行った結果、来所時にDVDのブックから見たいものを選択し視聴されるようになり、昼食後にソファで寝てしまうこともほとんどなくなりました。これまで

はソファ周辺のエリアからの移動をあまりされませんが、自らおもちゃのエリアに移動され別の余暇を始めたりすることが見られるようになりました。屋外余暇（買い物）もアセスメントシートに基づいた



IさんDVDを選ぶ

ご本人の好きな活動となるため、以前より自発的、意欲的に動けるようになっていきます。

## ■ 成果Sさん

取り組み開始当初は、室内、屋外余暇ともほとんどの余暇への関心が見つけられませんでした。買い物へ行くと、商品の陳列やパッケージの細部が気になり、余暇どころではない状態になることもありましたが、アセスメントを繰り返し、本人に合った余暇を探すうちに、楽しめるものを見つけることが出来ました。

屋外余暇（散歩、自動販売機による買い物）が利用時の大きなイベントとして定着し、余暇を楽しめるようになりました。これは、アセスメントによって特性の理解ができたことによって、散歩のルートやこだわりなど細かく配慮すべき点が明確になり、ご本人に合わせた余暇の形を考え実践することが出来たためです。

現在は、余暇の中に、芽生えの課題（自販機で



Sさん散歩

の自己選択と自立)を組み込み、さらなるスキルアップにチャレンジ出来るようになっていきます。

1か月に1回と言う少ない頻度でも、理解コミュニケーション、余暇の充実、スキルアップに向けた支援が行なえるようになりました。

## ■ 最後に

ショートステイは、短時間、短期間というサービス形態から、ご利用者の見通しや安心を確保するための支援が中心になりがちで、余暇の必要性が薄れてしまう傾向になってしまいます。本来のショートステイのあるべき姿は、安心して自由に楽しんで過ごせる場所であり、ふれすはそれを目指してきました。今後も、落ち着いている、自由に過ごしている、というサービスの意味を再認識し、ご利用者が自分らしく楽しめる場所を目指し余暇支援を行っていききたいと思います。

## ご利用者のストレングスに着目した 収益向上に伴う仕事の振り分け



ふれいす Be 就労継続支援B型 主任  
社会福祉士・介護福祉士 荻 谷 厚 志

### ■ はじめに

高槻地域生活総合支援センターふれいす Be (以下ふれいす Be) は、障がいのある方のための多機能型事業所として、生活介護事業、就労継続支援B型事業でのサービス提供を行うとともに、短期入所 (日中一時支援) および相談支援事業も行っております。その中で、私は就労継続支援B型 (以下、就B) に所属しており、ご利用者の皆さんとともに、クリーニング作業と受注作業をメインとした仕事を通じて、一緒に働いています。

### ■ 経緯

ふれいす Beに配属され、就Bのご利用者の皆さんと出会い、日々の働きを見てきました。そんな中、皆さんにお渡ししている工賃の金額を知った際、思っていた金額に比べてはるかに下回っていました (当初の平均工賃支払額: 就B月約5,000円 生活介護月約2,000円)。

そのため、平成30年度ごろから、工賃向上に向けた取り組みを始めた結果、現在では4倍近く工賃が増えたご利用者もおられます。

工賃向上の取り組みにより、必然と受注数が増え、配属当初に比べると仕事量も2倍以上になりました。一方で、支援員が担う仕事も増え、ご利用者の支援よりも受注数をこなすことがメインになる日も多くなりがちでした。クリーニング作業、軽作業と

もに仕事の担い手の主はあくまでもご利用者です。増えた仕事をどうすればご利用者さんに担っていただけることができるのか、それぞれの強みを再確認して、それぞれの能力を発揮していただけるよう考えていきました。

### ■ 仕事内容の調整

まずは、請け負っている仕事にどういった工程があるのかをリストアップし、①ご利用者 ②支援員とご利用者 ③支援員のための3つに分けていきました。その後、支援員間でもご利用者の情報を再共有し、日々の業務の中で②と③でそれぞれご利用者が取り組むことができそうなものを考え、チャレンジを繰り返しました。その結果、これまで支援員が担っていた多くの仕事のご利用者の皆さんにも取り組んでいただけることがわかり、今では多岐にわたって活躍されているご利用者が増えています。

### ■ 工賃規定の見直し

仕事の細分化をおこない、より多くの工程を担うご利用者も増えてこられたので工賃規定の見直しも合わせて実施しました。3項目あった工賃ランクを5項目に増やし、基本給も10円増額しました。その結果、平均工賃が前年度より2,000円近く向上し、最高工賃支払い金額も25,000円近くまで到達するご利用者もおられます。

平成30年度	ランク	クリーニング (時給)	軽作業 (時給)
基本給100円	A	100円	60円
×	B	80円	40円
実働時間	C	40円	0円

令和元年度	ランク	クリーニング (時給)	軽作業 (時給)
基本給110円	AA	120円	100円
×	A	100円	80円
実働時間	BB	—	60円
	B	80円	40円
	C	40円	0円

## 総評

今回の取り組みを通じて、ご利用者の皆さんの新しい一面（強みや弱み）を知る機会にもなりました。また、細分化することで仕事の幅が広がり、効率化も図ることができ、仕事の請負数も増え、さらに収益の向上にもつながり工賃支払い額も向上しています。

工賃支払額が向上することで、ご利用者からも「こんなに多いの!」「1万円がいっぱい」と喜びの声を聴くことが増え、支援員のモチベーションアップに繋がりました。そして、何よりもご利用者自身の日々の生活の充実にもつながった取り組みだったと感じています。



① 検品作業

② 結束

③ 病衣（ガウン）の形づくり

それぞれ支援員が担っていたものをご利用者に  
していただくようになりました。

## 「松上利男の一言」 YouTube版開設

当法人の理事長松上利男がホームページにて「松上利男の一言」というタイトルでエッセイを寄稿しております。

その動画版がYouTubeサイト内で開設されました。様々なテーマを取り上げて、当法人と連携させていただいております法人の方々や法人内の職員との対談を行っています。

インターネットでYouTubeと検索いただき、YouTubeサイト内で「松上利男」と検索いただければご覧いただけます。また以下のURLからもご覧いただけます。

[https://www.youtube.com/channel/UCE6\\_Nk9fMUz9eomzp3xZRpA/videos](https://www.youtube.com/channel/UCE6_Nk9fMUz9eomzp3xZRpA/videos)  
ご興味のある方は是非ともご覧ください。



強度行動障がい支援のこれからを考える



発達障がい特化した訪問看護とは？～すぎのご訪問看...



5法人ジョイントセミナー (web配信)のご案内



若手職員と対談 (5/5) 『就労移行・自立訓練の職員 本...



若手職員と対談 (4/5) 『グループホームの職員 向井さ...



若手職員と対談 (3/5) 『生活介護の職員 及川さん』



若手職員と対談 (2/5) 『児童発達支援の職員 渡邊さん』



若手職員と対談 (1/5) 『入所施設 萩の杜の職員 池田さ...



# 杉の子 いいね!

凸レツツ凸  
クリエイティブ  
アート!

当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動（絵画・詞・陶芸等）を行っている方がたくさんおられます。このコーナーでは、そういった活動を紹介しています。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。



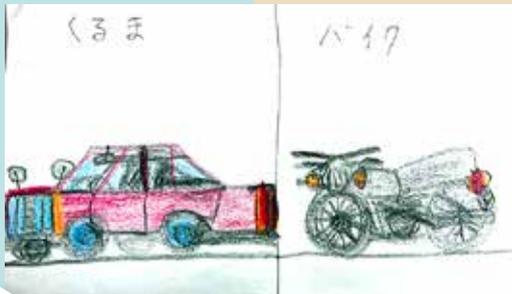
## ●ぶれす 山田大祐さん

折り紙を使ってお正月のポスターや、杉の子農園の販売用の看板を作っています。



## ●萩の杜 田口敦夫さん

支援員のお題を基に、個性的な絵を書いていただいています。



## ●萩の杜 有川光洋さん

支援員やご利用者の似顔絵を描いていただきました。施設内に飾っています♪



# 掲示板コーナー

(令和2年12月から令和3年2月まで)

## 法人事業部 掲示板

12月	行 事
2日	総務管理会議
3日	ノートルダム女子大学内採用説明会
7・21日	経営会議
10日	京都女子大学内採用説明会
11・25日	運営会議
25日	権利擁護虐待防止委員会 第6回新人研修 コミュニケーション、チームビルディング

1月	行 事
6日	総務管理会議
7・18日	経営会議
8・13・ 15・22・ 29日	運営会議
13日	龍谷大学内採用説明会
15日	医療連携推進室会議

1月	行 事
18日	関西福祉科学大学内採用説明会
25日	大阪府立大学内採用説明会
29日	第7回新人研修 障がい福祉制度と個別支援計画について

2月	行 事
3日	総務管理会議
5・8・12・ 19・26日	運営会議
6日	第4回法人全体研修 オンライン開催 タウンホールミーティングの報告・新型コロナウイルス感染防止対策
7日	あさがくナビ就職博
8・18・ 22日	経営会議
15日	FUKUSHI Meets オンライン採用説明会
26日	権利擁護虐待防止委員会

(河辺 記)

### あさがくナビ就職博



萩の杜 掲示板



クリスマス忘年会！

みんなで楽しみました！



お正月



お正月は近くの神社で初詣！

(池田 記)

## ジョブサイトひむろ掲示板



### 12月3日 たかつきマルシェ

会場には大きなクリスマスツリーが飾ってありました！



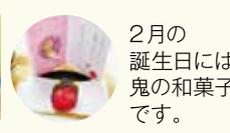
毎年このシーズンのマルシェではツリーの形のブローチが人気です。

### 12月・1月・2月 誕生日給食

昨年に続き、誕生日には誕生日給食を行なっています。

今年の誕生日のテーマは「和」。

ケーキの代わりに、和菓子や、干菓子、金平糖などをいただきました。トレーの上に、管理栄養士さんの手作りバースデーカードが乗っていると、みなさん嬉しそうでした。



2月の誕生日には鬼の和菓子です。

### 12月25日 ジョブサイトひむろクリスマス忘年会

今年はスタンプカードを持って5つのアトラクションを回りました。

ハンコ探しゲーム！リース作り体験！エアロビクス！トナカイデコカレー！

スタンプを押して次のアトラクションへ！最後はサンタにプレゼントをもらいました。

密を避けての開催でしたが今年も楽しい日になりました。



西原 良寛さん作画



今年のクリスマス忘年会の目玉はデコカレー給食。



(近藤 記)

## 大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか

12月	行	事
7日	地域支援マネージャー全国大会（研修）	実践報告
9日	地域支援マネージャー事業	研修会（熊取町）
	ペアレント・メンター活動	（東大阪市）
15日	地域支援マネージャー事業	事例検討会（交野市）
19日	発達障害者支援センター	全国連絡協議会近畿ブロック研修会参加
21日	地域支援マネージャー事業	研修会（松原市）
22日	地域支援マネージャー事業	打ち合わせ（岸和田市）
24日	地域支援マネージャー事業	打ち合わせ（茨木市）
25日	地域支援マネージャー事業	振り返り（池田市）

1月	行	事
7日	地域支援マネージャー事業	振り返り（柏原市）
9日	アクトおおさか公開講座	「発達障がいの特性理解から就労支援を考える」
12日	地域支援マネージャー事業	事例検討（松原市）
14日	大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会	参加
20日	地域支援マネージャー事業	研修会（茨木市）
26日	ペアレント・トレーニングインストラクター	情報交換会

2月	行	事
1日	ペアレント・メンター運営委員会	（書面開催）
9日	地域支援マネージャー事業	研修会（交野市）
10日	地域支援マネージャー事業	事例検討会（熊取町）
15日	地域支援マネージャー事業	研修会（松原市）
18日	地域支援マネージャー事業	振り返り（茨木市）
20日	アクトおおさか家族学習会	
21日	DDACピアリーダー	研修会講師
22日	ペアレント・メンター活動	（豊中市）

（山根 記）

## アクトおおさか Topics!!

毎年4月2日は国連の定めた世界自閉症啓発デーです。自閉症啓発デーに合わせ4月2日～8日は発達障害啓発週間になります。令和3年もこの期間に各地で啓発イベントが開催されます。みなさんのお手元にこの機関誌が届くのは啓発週間の後になると思いますが、こうした機会を通

じて多くの方に発達障がいについて知っていただければと考えています。発達障がいの生きづらさは周囲の理解と環境で変わる部分も多くあります。多くの人に発達障がいについて理解していただくことが、豊かな社会につながっていくと考えています。

毎年  
**4/2**  
は

国連の定めた  
**世界自閉症啓発デー**

※国連が定める啓発デーには、3月21日の「世界ダウン症の日」もあります。



World Autism Awareness Day

**発達障害啓発週間 4月2日～8日**

# みんな

# とも

# だち

みんなたいせつ みんなのこせい



123  
**SESAME STREET**

セサミストリートには、多様な豊かなキャラクターがたくさん登場します。オレンジ色の髪をした女の子「ジュリア」は、自閉症の特性があるキャラクターです。

日本各地で啓発イベントが行われます。詳しくは公式サイトへ

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト  
<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

**啓発デー**

#世界自閉症啓発デー



**主催** 厚生労働省(発達障害情報・支援センター)  
一般社団法人日本自閉症協会

**共催** 文部科学省 国立特別支援教育総合研究所 全日本自閉症支援者協会 日本自閉症スペクトラム学会  
日本発達障害ネットワーク 発達障害者支援センター全国連絡協議会 全国情緒障害教育研究会  
全国児童発達支援協議会 自閉症児者を家族にもつ医師・歯科医師の会 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

**お問い合わせ先** 一般社団法人日本自閉症協会 Tel.03-3545-3380 Fax.03-3545-3381  
✉ [asj@autism.or.jp](mailto:asj@autism.or.jp)

# 児童発達支援部

## a n



キラキラボトルづくり



グループで活動ガラスタイルで  
コースターづくり



レゴブロックで作ったばいきんまん

## a z



3人でカードさがしゲーム



トースターを使ってクッキング



みんなで協力してクイズをクリア



先生からのクイズに正解すると  
おさらカードをゲット!



## Link



福笑いのパーツを上手に先生に渡せたよ!



福笑い上手に完成できました!



保護者研修・実践研修で  
家庭で使う支援グッズを作成!

## will



コミュニケーション練習



交代練習(魚釣り)

## あゆみ



お店屋さんごっこ  
「おいしい焼きそばはいかがですか〜」



お弁当日  
愛情たっぷりお弁当嬉しいね!



クリスマス会  
サンタさんにプレゼントをもらって、  
ホットケーキを食べたよ!

(薬師寺 記)

ジョブサイトよど/ジェイ・ブランチよど掲示板

ジョブサイトよど

～淀川沿いでたこあげ☆ 手作りのたこです♪～



～久しぶりの外食  
でした◎ピース!～



～餅つきしました!  
今年もよろしく!～



～ペーパーバッグ作り 心をこめて☆彡～



ジェイ・ブランチよど

～慰労会 おつかれさまでした!～  
「皆さん、好きなおかしを楽しんでいます☆」



「うまい棒じゃんけん 大会!優勝!」  
「ビンゴ大会の司会を  
してくれました!」



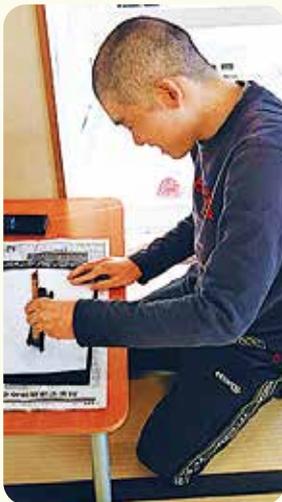
「ピアノ演奏♪とてもステキな音色です♪」



(鎌田 記)

ぷれいす Be 掲示板

【お正月はみんなで書き初め】



迎春

【サンタゲームとクリスマスケーキで楽しんだクリスマス会】



【人気の鬼滅の刃でクリスマスを楽しみました】



(松本 記)

## ジョブジョイント (JJ) おおさか・ジョブジョイントおおさか -たかつきランチ- 掲示板

12月	行	事
5日	働くチカラPROJECT	就活のハジメ# 2、就活のススメ# 5、夏インターンシップ報告会
8日	おもしろ専門講座	
12日	働くチカラPROJECT	就活のススメフォローアップ
19日	土曜クラブ・シュミラボ	忘年会 (OB会) @オンライン
1月	行	事
9日	働くチカラPROJECT	就活のハジメ# 3
16日	土曜クラブ・シュミラボ	
18~22日	リモート実習 (事務職)	※ zoomやgoogleを活用して所内で実施
30日	働くチカラPROJECT	就活のススメ インターンシップガイダンス
2月	行	事
16日	在宅訓練の試行実施	
20日	働くチカラPROJECT	就活のハジメ# 4、就活のススメ# 6
24日	企業向けセミナー	vol.1
29日	土曜クラブ・シュミラボ	

(安田 記)

### おもしろ専門講座

12月におもしろ専門講座を開催しました。

今回はナリス化粧品のビューティーアドバイザー小濱さんにお越しいただき、化粧品業界やエステのお仕事についてのお話やメイクアップ講座をしていただきました。

メイクアップ講座では、実際にメイクをしながら、メイク方法やポイントについて教えていただきました。

メイクが仕上がった後には、参加された皆さんの表情がとても明るくなっていて、とても素敵な講座になりました。



### 企業向けセミナー

2/24~障がい者雇用セミナーをZoom形式 (WEB) で開催しています。

15名ほどの企業さんにご参加くださり、セミナー後の質疑応答でもたくさんご意見いただいています。コロナ禍で企業開拓に少々苦戦しておりますが、新たな企業さんと多く出会えるよう頑張っていきたいと思っております。



### シュミラボ忘年会 (OB会)

JJ (ジョブジョイント) を卒業し就職されたOBの皆さんとオンラインで忘年会を開催しました。毎年お店を貸し切って実施するのですが、今年はコロナ禍ということもあり、それぞれのご自宅から好きな飲み物や食べ物を食べ、オンラインビンゴ大会などを開催しながら楽しみました。





今年のバレンタインも  
みんなで頑張りました！

製造やラッピングを  
みんなで協力して  
頑張りました！



今年のテーマは  
「エレガント」の  
店内もバレンタインの  
ディスプレイに  
飾り付けました♪



書籍に掲載していただきました！

安満遺跡公園にも  
商品を置かせていただいています！  
みんなで納品して陳列しました♪  
安満遺跡の皆様、  
ありがとうございました！



「日本のチョコレート&  
ショコラスイーツ88」に  
ラショコラの商品が  
掲載されました。  
書店でお見かけの際は、  
ぜひご覧ください♪

## 萩の杜家族会 掲示板

12月	行 事
	コロナ禍のため以下の通常行事は中止 ・サークル萩 ・イオン黄色いレシートキャンペーン（今後もイオン関連のお店で買い物をし、黄色いレシートを集めることを願います） ・安全対策委員会（施設より会長あてにコロナ対策他の活動を報告）
14日	萩の杜重度・高齢化対策プロジェクト会議（現代劇場）
1月	行 事
	引き続き通常行事は中止 サークル萩、イオン黄色いレシートキャンペーン
2月	行 事
	引き続き通常行事は中止 サークル萩、イオン黄色いレシートキャンペーン
15日	萩の杜重度・高齢化対策プロジェクト会議（現代劇場）

2月	行 事
22日	家族会定例会（現代劇場206号室） 13:00~13:30 役員会（新役員体制について） 13:30~16:00 定例会 ①各部報告 ・事務局 ・資金部 ・広報 ・会計 ②施設より ・安全対策委員会活動報告 竹内副施設長 ・重度高齢化対策プロジェクト報告 勝部施設長 重度・高齢化対策プロジェクトの趣旨の確認と進捗状況についての詳細な報告がありました。 （事務局 中村 記）

### 家族会定例会



2月22日（月）

家族会定例会を現代劇場にて行いました。利用者の重度高齢化に伴ない、今後の対策について話し合いました。

## ジョブサイトひむろ家族会 掲示板

12月	行	事
2日	第4回役員会（高槻現代劇場206号室）	
14日	法人本部・経営協議会（東会長出席）	
24日	クリスマスプレゼント手配（LaLaショコラ）	
1月	行	事
14日	役員改選集計（事務局役員）	
2月	行	事
3日	第5回役員会（高槻現代劇場206号室） ・法人状況報告、ジョブサイトひむろ建替え（平野理事） ・ジョブサイトひむろ近況報告（森田施設長） ・役員改選について 役員改選投票結果を踏まえて来年度役員候補を決定 ・定期総会について 今年度もコロナ禍のため、書面決議での開催に決定	
15日	北摂杉の子会後援会・臨時役員会（東会長出席）	
16日	経営協議会（東会長出席）	

（吉田 記）

## ジョブサイトよど家族会 & ジェイ・ランチよど家族会 掲示板

12月	行	事
1日	12月定例会（淀川区民センター） 「レジデンスよど三津屋北ホーム開設報告」 法人出席：下部長、原田副部長、倉窪スタッフ ジョブサイトよど家族会（出席者：11名） ジェイ・ランチよど家族会（出席者：6名）	
15日	ジョブサイトよどのグループホームを検討する会（淀川区民センター） 法人：下部長、倉窪スタッフ 第1期グループホーム（レジデンスよど三津屋北ホーム）：10家族（欠席：1家族）	
1月	行	事
18日	家族会会長会（開催中止）	
19日	ジョブサイトよどのグループホームを検討する会（淀川区民センター） 法人：下部長、倉窪スタッフ 第1期グループホーム（レジデンスよど三津屋北ホーム）：10家族（欠席：1家族）	
23日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ランチよど家族会 合同役員会 （ジョブサイトよど1階）	
2月	行	事
15日	北摂杉の子会後援会 臨時役員会 出席：永井（リモートでの参加）	
16日	ジョブサイトよどのグループホームを検討する会（開催中止）	

（永井 記）

## ふれいすBe家族会 掲示版

12月	行	事
10日	役員会 (参加者8名)	感染対策対応のうえ 感染拡大の報道を鑑み、施設感染対策のためサーキュレーターを寄付 寄付金の振り込み：18日
1月	行	事
14日	役員会 (参加者10名)	感染対策対応のうえ 総会開催についての検討
2月	行	事
18日	役員会 (参加者10名)	総会日時案内の配布。資料準備

(大門 記)

## 自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 掲示版

12月	行	事
6日	JDDnet第16回年次大会 (オンライン開催) 会長参加	発達支援における多様性の尊重と受容 ～ダイバーシティ・インクルージョンを目指して～
14日	オアシス役員会	役員相談メーリングリストにて開催
1月	行	事
17日	JKA助成金学習相談事業 場所：東大阪市文化創造館 (主催) 一般社団法人日本自閉症協会 (共催) 大阪自閉スペクトラム症協会 (後援) オアシス	「自立に向けての支援 思春期から高校・大学生生活にむけて」 望月直人 氏 「発達障害のある子どもたちが社会で自立していくために 合理的配慮の支援 を生かして」 森千夏 氏 座談会
18日	オアシス役員会	グループ通話にて開催
2月	行	事
1日	オアシス役員会	アーリーアーク405号
4日	公開講座 (主催) 大阪自閉スペクトラム症協会 (共催) オアシス 参加者9名	「自閉スペクトラム症、発達障がい児・者の問題行動の対応 ～学齢期から予防できる問題行動への支援の在り方～」 中山清司 氏
中旬	オアシス機関紙「いるか通信」発送	印刷・帳作業をジョブサイトひむろさんへ委託
12日	ネットワーク会会合	福島区民センター会長・事務局長参加
19日	一般公開	新澤伸子先生を囲んでの座談会 参加者8名 ドーンセンター中会議室 一般参加者からの事前にいただいたお悩みをグループに分かれて話し合い、新澤先生からアドバイスをいただきました。

(福田 記)



公開講座



学習相談会



## 北摂杉の子会 後援会 掲示板



本会の活動に対して多くの方々や企業、団体、また法人家族会の皆様のご支援を頂き、誠にありがとうございます。今後ともより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### <報告事項>

#### I 会員数の動態と資金について

	個人会員数	納入率	団体会員数	納入率	寄付
4月	427	(1%)	30	(0%)	1
5月	429	(15%)	31	(19%)	4
6月	429	(25%)	31	(29%)	4
7月	430	(26%)	31	(32%)	0
8月	432	(30%)	31	(32%)	1
9月	437	(33%)	31	(32%)	1
10月	437	(34%)	31	(32%)	0
11月	446	(43%)	32	(47%)	2
12月	446	(46%)	32	(50%)	5
1月	447	(47%)	32	(50%)	2
2月	475	(62%)	33	(82%)	11

II 今年度2月末までに会費、寄付金合わせまして1,516,000円の資金を頂戴いたしました。ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

III 臨時役員会を開催(2021年2月15日)し下記の案件について確認

- 1 今年度の会員動態と資金の推移について
- 2 ララショコラ会員特典と法人職員へ後援会案内の状況報告
- 3 後援会ポスター活用の検討
- 4 その他

・次回定例役員会の開催予定

日時：2021年5月17日(月) 10:30~12:00

場所：高槻市立生涯学習センター

(沖本 記)

#### 2月末現在の増減・累計

個人：29名 団体：1 寄付：18名

資金 会費：1,216,000円 寄付：300,000円

合計：1,516,000円

### 寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。お振込みは右記口座まで。もしくは同封の振込用紙をご利用下さい。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

既に今年度、後援会会費をいただいた方には重ねてのご案内になりますことを、どうかご容赦ください。

記

1. 寄付金(注)
2. 個人会員 年間一口 2,000円
3. 団体会員 年間一口 10,000円

郵便振込口座 北摂杉の子会  
00920-8-90859

(注) 任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀行名：三菱UFJ銀行 支店名 高槻支店 口座名：社会福祉法人北摂杉の子会

口座番号：508555

～ 皆様の温かいご支援に  
感謝いたします ～



□ 法人へのご寄附に感謝いたします。(令和2年12月1日～令和3年2月28日)

成田みや子 河端良一 河端輝子 田口和人 NPO法人SKIPひらかた 植松芳哲 棚山薫晴

□ 後援会入会と会費納入に感謝いたします。(令和2年12月1日～令和3年2月28日)

増田 博 宮城良博 豊澤 進 窪田富佐子 垂石早苗 本射三重子 平原悦子 平原将成 八里いよ  
笠原隆之助 笠原年子 新川 彰 山内 稔 加藤 浩 伊藤法雄 尾木 豊 強田純子 八幡幸子  
佐藤宣三郎 亀田三恵子 門口映子 岩井光男 梁 恵子 富田カズミ 松上文子 平瀬武明 古山和史  
登間佐孝男 大曾根哲也 行成章子 本田千秋 平尾欣子 篤田圭史 有川洋太郎 高島鴻志 高島美津子  
伊藤 茂 藤田晴美 吉田千代子 米田たか 畑中孝雄 岩槻訓子 中村忠雄 中村昭代 布施秋子  
志田智子 植松芳哲 森本信之 小林夏子 伊藤雅子 黒崎智之 黒崎香織 黒崎誓太 仁戸田照彦  
山下隆司 山田裕子 本田英世 本田賀子 本田俊之 本田 聡 本田宏美 本田利秋 角谷慶子 松原茂樹  
増淵紘子 白倉俊雄 医療法人光愛会 光愛病院 株式会社いずみ商事  
エムズエンジニアリング株式会社 株式会社 Lean on Me 千里ハウジング株式会社 代表取締役 小山洋司  
特定非営利活動法人 ふれあいぽっぽ 社会福祉法人 高槻ライフケア協会 医療法人桜峰会 香川クリニック  
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 神峯山寺 共和運輸株式会社 匿名4人

□ 後援会へのご寄付に感謝いたします。(令和2年12月1日～令和3年2月28日)

清水美智子 小越洋一郎 本荘真理 八里いよ 新川 淳 亀田三恵子 富田カズミ 宮本東雨 永井利三郎  
笠原隆之助 土山晴實 津田敬子 近藤順子 村本順子 長良恭行 匿名2人

□ 家族会へのご寄付に感謝いたします。(令和2年12月1日～令和3年2月28日)

田中雅人 植松房哲

□ 家族会・法人への物品のご提供に感謝いたします。(令和2年12月1日～令和3年2月28日)

高松まつえ 南野佐智子 阿間美保子 山崎とみ子 近藤かつよ 頼 秀子

□ 家族会へのボランティアに感謝いたします。(令和2年12月1日～令和3年2月28日)

佐々木映世

(敬称略 順不同)

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会  
理事長 松上 利男

発行所 北摂杉の子会

住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8

発行日 2021年4月30日

定価100円

## 施設住所一覧

- 社会福祉法人 北摂杉の子会 法人事業部 人材育成研修室**  
(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)  
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F  
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155
- 障がい者支援施設 萩の杜** (施設入所支援・生活介護)  
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1  
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130
- 萩の杜 日中活動支援センターふれとなさはら** (生活介護)  
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番25号
- 萩の杜ショートステイセンター ぶれす** (短期入所・日中一時支援)  
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1  
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0199
- グループホーム とんだ** (共同生活援助)  
〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室
- レジデンスなさはら** (共同生活援助)  
〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号
- レジデンスなさはら2丁目** (共同生活援助)  
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目1番8号
- レジデンスなさはらもとまち** (共同生活援助)  
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番26号
- ジョブサイトひむろ** (生活介護)  
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27  
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222
- 高槻地域生活総合支援センター ぶれいすBe** (生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)  
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号  
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900  
〈短期入所〉 TEL (072)681-4720
- 生活支援センター あんだんて** (指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)  
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号  
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900
- 大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか** (発達障害者支援センター事業)  
〒540-0026 大阪市中央区内本町1丁目2-13  
谷四ばんらいビル10F  
TEL (06)6966-1313 FAX (06)6966-1531
- 児童デイサービスセンター an** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)  
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号  
TEL (06)4862-5454 FAX (06)4862-5466
- こども発達支援センター will** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)  
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F  
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056
- こども相談支援センター wish** (指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)  
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F  
TEL (072)605-1140 FAX (072)662-0056
- 自閉症療育センター Link** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)  
〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F  
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412
- こども発達支援センター az** (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)  
〒558-0003 大阪市住吉区长居2丁目4-1 サンテ長居1F  
TEL (06)6654-8777 FAX (06)6654-8780
- ジョブサイトよど** (生活介護)  
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号  
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015
- ジェイ・ランチよど** (就労継続支援B型)  
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目3番10号  
TEL (06)6303-9430 FAX (06)6195-3710
- レジデンスよど三津屋北ホーム** (共同生活援助)  
〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1丁目9番6号
- ジョブジョイントおおさか** (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)  
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号  
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007
- ジョブジョイントおおさか たかつきランチ** (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)  
〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル1F・4F  
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165
- すぎのご訪問看護ステーション** (訪問看護)  
〒569-0071 高槻市城北町1丁目7-16 リーベン城北401  
TEL (072)668-2670 FAX (072)668-2671
- 発達支援あゆみ** (豊中市児童発達支援事業所あゆみ) (個別療育・障害児一時預り事業・単独通所)  
〒560-0054 豊中市桜の町3丁目12番10号  
単独通所 あゆみ  
TEL (06)6841-1551 FAX (06)6841-9467  
個別療育 カラフル・一時預かり りーふ  
TEL (06)6398-7755 FAX (06)6841-9467

### 【法人自主製品店舗】

- 「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」**  
就労継続支援B型  
〒569-0071 高槻市城北町2丁目13番2号  
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081  
営業時間：10：00～19：00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業